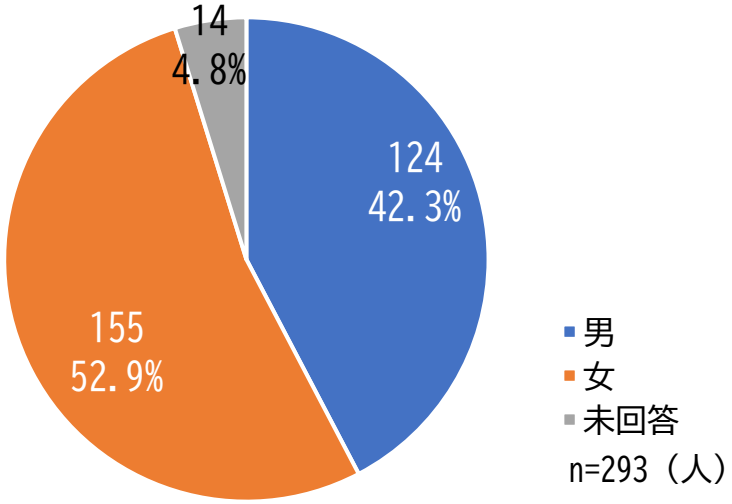
宿泊税に関するアンケート調査（町民向け）の集計結果について

１　調査概要

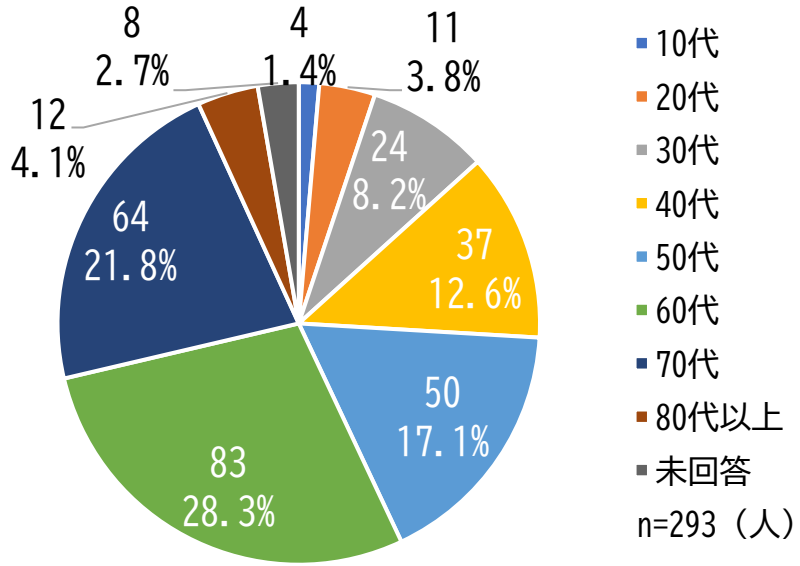
対象	町民
目的	宿泊税の使い道等に関する意見や基礎情報を把握するため
調査方法（調査期間）	LINE アンケート機能によるアンケート（令和７年 11 月 25 日～12 月 31 日）
回答数	293 件／2,304 件※（回答率 12.7%）　※町公式 LINE の友達登録者のうち町内居住者
主な質問項目	［基礎情報］　性別、年代、居住地 ［制度内容等］宿泊税の認知度、望ましい使い道、観光客の多さによって感じる暮らしへの影響等

２　町民向けアンケート集計結果

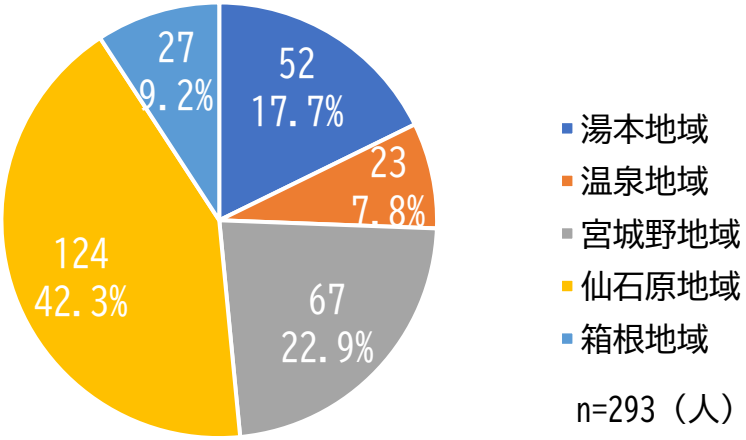
問１　性別を教えてください



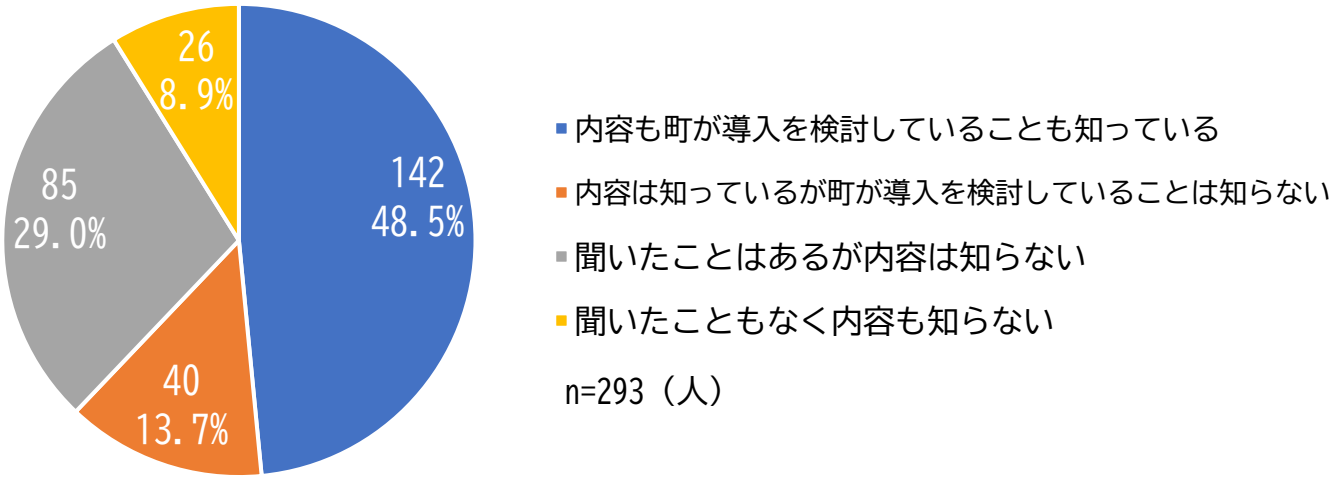
問２　年代を教えてください



問３　居住地を教えてください



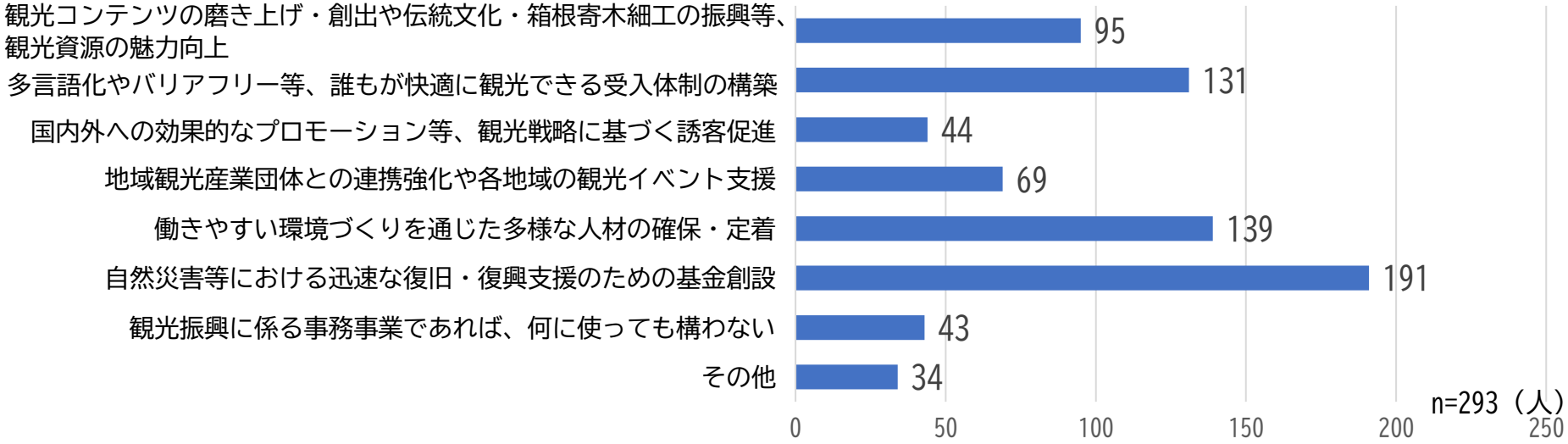
問４　宿泊税の内容や、箱根町が導入を検討していることを知っていますか



○宿泊税の認知度は、「内容も町が導入を検討していることも知っている」が最も多く、約５割となった。
○その一方で、「聞いたことはあるが内容は知らない」が約３割、「聞いたこともなく内容も知らない」が約１割となった。

問５　宿泊税の使い道として望ましいものを選んでください（複数回答可）

① 観光振興に関する使い道



○「その他」の内容　※

・渋滞対策、道路等の整備や地域公共交通の充実［14 件］

※道路渋滞対策［７件］、車道や歩道などのインフラ整備［４件］、地域公共交通機関への投資［２件］、交通手段の確保

・町民向け行政サービス［６件］

※町民のために使ってほしい［４件］、子供たちに使ってほしい、地域の方々が生活しにくくならないように環境改善や補助をしてほしい

・自然環境保護等［４件］

※観光地域の美化清掃と自然環境保護、ゴミの処理・赤字を無くすなど、ゴミ箱の設置と回収、ゴミ・消防・救急・水道など

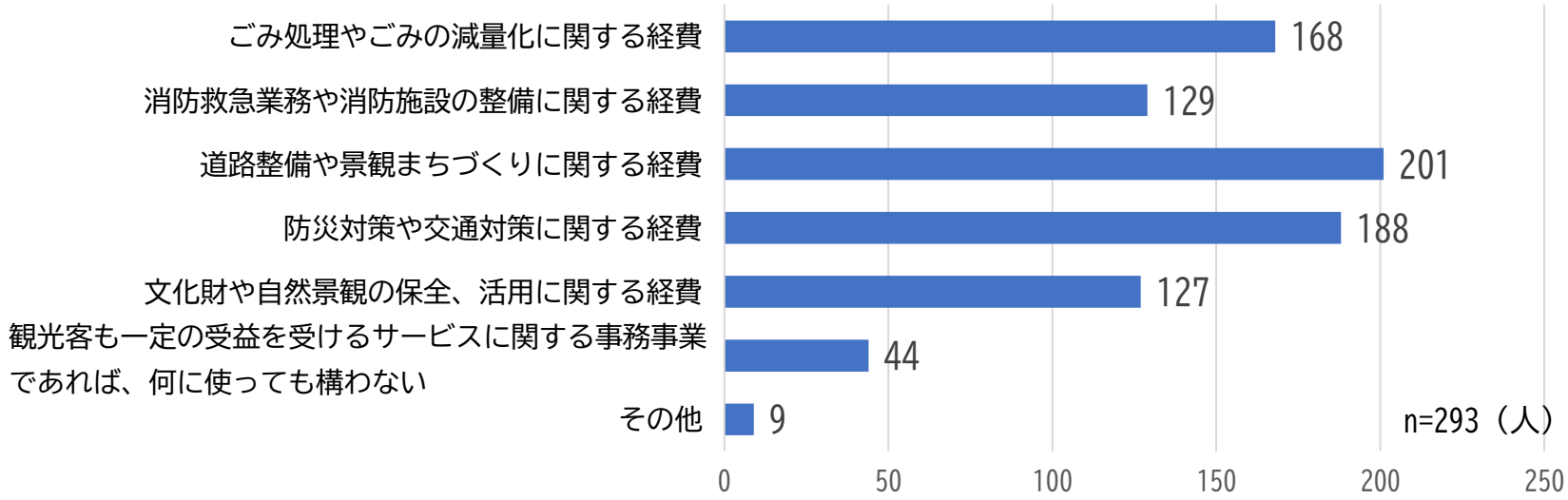
・その他［10 件］

※トイレの設置、道の駅みたいな観光施設があったら良さそう、箱根の土地を外国人から守ってください、宿泊税に反対、空欄［６件］

○「自然災害等の復旧・復興支援のための基金創設」が最も多く、次いで「多様な人材の確保・定着」や「誰もが快適に観光できる受入体制の構築」が多い結果となった。

○「観光戦略に基づく誘客促進」や「観光振興に係る事務事業であれば、何に使っても構わない」は約１割にとどまった。

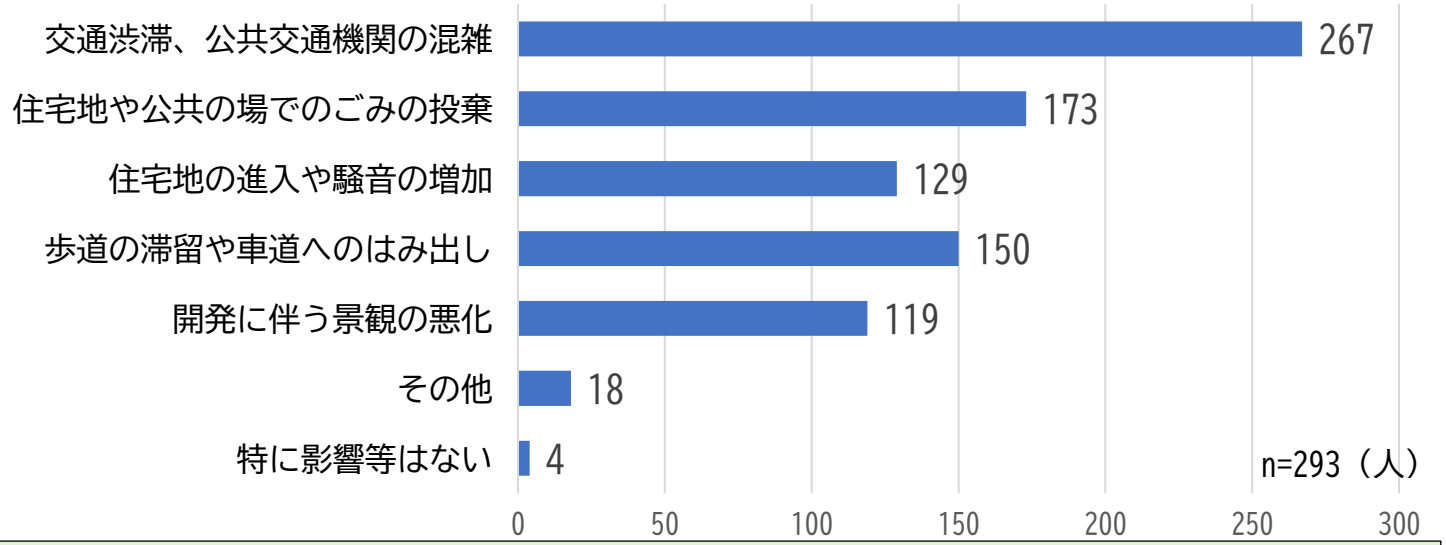
② 観光客も一定の受益を受けるサービスに関する使い道



○「その他」の内容
・オーバーツーリズム対策に惜しみなく使ってほしい
・交通網の強化　・道路整備と共に混雑解消及び路線バスの増加や路線の増設御殿場方面や南足柄林道線等
・観光客に対する受益も大事だが地域に暮らす者達が公共機関に対しては非常に不便を強いられている現状を知るべき
・地域の方々が喜ぶ援助 ロイヤリティが必要だと思います　・住民のために使ってほしい
・箱根町の全ての支出
・空欄［２件］

○「道路整備や景観まちづくり」が最も多く、次いで「防災対策や交通対策」、「ごみ処理やごみの減量化」が多い結果となった。
○「観光客も一定の受益を受けるサービスに関する事務事業であれば、何に使っても構わない」という回答は約１割にとどまった。

問６　観光客の多さによって感じる暮らしへの影響や困っていること、今後心配なことについて教えてください（複数回答可）



○「その他」の内容

・公共交通機関等［５件］

・バス内への大型荷物の持ち込み等による怪我の懸念や住民の乗車拒否［３件］

・細い道にもナビで入って来るため、観光客が通る道路と生活道路を部分的にでも分けられないか？　・湯本駅付近の路上駐車問題

・ルール、マナー［４件］

・日本文化に対するマナーの欠如［３件］　・　私有地の通り抜け（インバウンドの民泊等利用者による）

・その他［９件］

・救急の増加　・飲食店などの価格の高騰　・観光地費用を同じく住民に払わさないでもらいたい。住宅が民泊になり住む人が減っている。安全が脅かされてる。

・コンビニなどの食料買い占め　・公共のトイレの不足　・異国の人たちを受け入れる心, 大事！　・住んでる身としては最悪　・空欄［２件］

○最も多い「交通渋滞、公共交通機関の混雑」は、約９割が影響を感じたり、懸念をもっていると回答した。
○次いで「住宅地や公共の場でのごみの投棄」や「歩道の滞留や車道へのはみ出し」が多い結果となった。

問７　宿泊税に関するご意見等があれば、ご記入ください　［126 件］

○賛否等に関する意見　［賛成・導入は妥当：21 件、やむをえない：１件、反対：２件、その他：２件］

・賛成・導入すべき。［９件］　・早急に導入を目指すべき。［８件］　・受益者負担の観点から導入には賛成［４件］

・魅力的な町づくりをするためにはやむを得ない。　・反対　・日帰り客が増えるのであれば反対

・やっていけるのか心配　・財政的に必要だから、苦肉の策だろうが、宿泊施設には恩恵があるのかどうか納得いくのか心配です。

○使い道に関する意見①［渋滞対策、地域公共交通の充実：15 件］

（渋滞対策）

・現在の交通渋滞は本当に仕事に差し支えます。観光も大事ですが、観光以外の仕事の人も疲弊してしまいます。交通渋滞の緩和を望みます。風祭から湯本の自宅まで帰るのに１時間かかります。このまま住んでいることに不安も感じます。

・湯本の歩道渋滞は観光客が利用するバスへの直接影響につながり高架やエレベータなどをもう１本設けるなど対策検討を希望します。

・湯本の交通渋滞解消策の一案として横断歩道をなくし、歩道橋の設置を要望する。

・国道１号線の渋滞対策をしない限り、箱根はとても住みにくく、どんどん人口が減少すると思う。とりあえず湯本商店街の２つの横断歩道を無くして歩道橋をかけるべき。

・湯本の横断歩道は深刻な交通渋滞を引き起こしています。これを改善するために、創造的なアプローチを検討してほしいと思います。

・湯本渋滞に対して横断歩道にガードマンを配置する。

・公共バスの渋滞緩和のためのバス停の整備を早急にしてもらいたい。

・基本的には賛成である。公共交通機関を含む道路交通の混雑緩和を住民のためにも改善して欲しいです。

・交通渋滞の解消、住民のバス代補助に使ってほしい。

（地域公共交通の充実）

・1、交通手段（バス、電車）の増便 2、地元民への配慮 3、キャリーバッグの運賃を取ってほしい。

・賛成ではある。また、地域住民の移動にも支障を来たしている。宿泊税の導入とともに地域住民専用の乗り物を考えてほしい。

・町民のため交通手段確保、路線バスの無償化をする。

・オーバーツーリズム対策にしっかりお金を割いて欲しい。特に交通事情に関しては困っている人がたくさんいる。

（道路等の整備）

・擁壁や道路も年々老朽化し、倒木もあるなど不安が募ります。この地域は車社会なので、交通インフラが安定する使い道をお願いしたいです。

・特に道路環境や、遊歩道の環境整備に使って欲しい。箱根の自然を感じられるのは素晴らしいが、整備されていない箇所が多々あると思う！よろしくお願いします。

問７　宿泊税に関するご意見等があれば、ご記入ください（続き）

○使い道に関する意見②[住民サービスの向上：11 件]

（住民サービス全般）

・町民ファースト[２件]

・町民が生活しやすい町にする為に使って欲しい。

・住民の困りごとが改善するために使うことを希望します。

・観光客ばかりではなく住民が理不尽な暮らしを強いられる事の無いように配慮してほしい！住民が逃げ出して行くような町であれば本末転倒

（交通費の補助等）

・例えば　バス代や飲食代美術館のチケット代など観光客と町民を区別してほしい。

・住人の交通費補助に使って欲しい。

・地域住民の足である公共交通機関は　割引チケットはありますが、地域住民への受益還元でもっと割引率をあげてほしい。観光客の多さは論外です。この人達と同乗した時は筆舌に尽くし難い辛さを味わいます。観光客の受益も必要ですが、地域住民の困難な現状も加味して受益還元してほしい。

・宿泊税の使途は別として、地域住民にとってはバス代が高く、日常の移動が大きな負担になっています。観光客向けでなくても、地域に暮らす人が生活しやすくなるよう、交通費（特にバス代）の値下げを希望します。宿泊税でゴミ処理などを賄えるなら、他の財源を住民の移動支援に充ててほしいです。

（その他）

・町民を活かす、特に若い人達を、これ以上他所に行かなくても箱根町に定住し仕事をしてもらい、定年しているお年寄りも生きがいが持てる予算組みをしてもらいたい。

・町の発展は観光の収入源であることは間違いないですが、やはり国であろうと、町であろうと、会社であろうと、第一はそこに働き住んでいる住民たちの暮らしだと思います。地域住民や会社、店があって観光客たちも来てくれる。都市、ホテル開発で受け入れる余裕は増えそうでも、せっかくの静など景観がこれ以上損なわれないよう、また今よりもバリアフリーやサスティナブルな町、地域になれるための税金の使い方をして欲しいです。

○使い道に関する意見③[町民・観光客にとって有効な活用：５件]

・有意義な使い方を望む。[２件]

・宿泊客にも住民にも有効となる施策に使ってほしい。

・透明で効果的な運用をお願いします。

・観光客と住民にとって何より大事なことは安全に心地よく過ごせる環境だと思う。歩道の確保や荒地の整備は災害時にも大切なことだが進んでいかないように感じてる。有効に正しく使われるように期待してます。

問７　宿泊税に関するご意見等があれば、ご記入ください（続き）

○使い道に関する意見④[観光振興：５件]

・箱根町の生業として、観光抜きには考えられないのは事実であり、他の観光地に先駆けた観光施策を企画し実行して行くことによって、新しいおもてなしを構築して行く。

・観光都市を推し進めて観光文化発信都市に変えていってもらいたいと思っています。

・観光地での小さな案内が少なすぎる。一方通行や路上禁煙、ポイ捨て禁止など、特定技能生など宿泊客外の外国人も多く住んでいるのに、生活に関わる案内が少なすぎる。そういった小さな案内を増やして欲しい。

・税を課しても、緑・湖・温泉がそれなりに整備されていればお客様は喜ぶと思います。外国人は、とにかく自然豊かなところに感動していると思います。

・箱根町は観光地としておごりがあり、町としてアイデアや努力を怠っていると感じている。宿泊税を旅行者が納得できるような有効活用をして欲しい。

○使い道に関する意見⑤[オーバーツーリズム対策：２件]

・観光客の増加による影響等の改善に使って欲しい。

・地元住民が観光によって困っていることがあれば優先的に対応していただきたい。

○使い道に関する意見⑥[その他：９件]

・箱根町の大切な子供たちの為にもお金を使って欲しいです。遊びに行くところが無さすぎて困ってます。

・学校への登下校の際に観光客の影響を受けるので改善して欲しいです。

・観光シーズンだけでも、大型のバスの運行を追加してほしい。また、アパートの駐車場で中国人観光客の子どもが石を投げて遊んでいるなど、危険行為も目にする。スーパー等の店員の観光客に対するサービス意識が低く、英語の１単語だけを怒鳴るように繰り返す姿を度々目にし、地元民としても日本人としても恥ずかしい。関連企業を、町が率先して教育してほしいです。

・外国の方は歩きながら飲み食いをするのでゴミ箱の設置をお願いしたい。

・宿泊税は大変良いが、使い途には充分な配慮が必要と思う。また､従業員が箱根町に住み着くよう、対策を検討して欲しい。

・民泊施設への設備投資　周りの住宅のプライバシーの保護など

・国道沿いにある廃屋撤去、お年寄りの交通費援助

・一般財源化を望みます

・良い施策であるが赤字財政の補填で終わるようなことはしてほしくない。

問７　宿泊税に関するご意見等があれば、ご記入ください（続き）

〇制度内容に関する意見　［税額設定の考え方等：10 件、外国人との差別化：10 件、課税客体等：４件］

（税額設定の考え方等）

・宿泊税も高額と感じない金額を徴収する。一律 100 円など民泊施設が多くなっている今日このごろですが、民泊施設でも宿泊税は取るのか?

・100～200 円くらいに収めたほうが、負担が軽くて良いと思います。（自分が泊まる立場だったらと考えて）

・宿泊税の金額は 350 円くらいが妥当かなと思う。最近民泊が増えているがこれから先まだまだ増えると思うので、宿泊者をしっかり把握して確実に徴収して欲しい。

・宿泊費の５％位　・東京都と同じ 3%が良いと思います。

・ホテルや旅館をチェックアウトするとき、インヴォイスに、入湯税やら宿泊税やら書かれていたとして、その金額が高いと言って支払い拒否するだろうか？宿泊税は、一律ではなく、宿泊料金の〇%と言うのは面倒なのでしょうか？京都での観光税を勘案してみてはいかがでしょうか。

・料金設定が、人数の所もあれば部屋単位の所もあり、部屋単位の場合に人数の把握は困難と思われます。であれば、人数ではなく、料金に対して課税しては？

・諸外国と同等で良いかと思います　・世界標準でお願い　・観光客に起因する歳費を賄うことが可能な累進的な税額設定。定期的な効果の検証、課税額の見直。

（外国人との差別化）

・インバウンドと差をつけてほしい［４件］　・インバウンドと日本人との料金設定を変えた方が良いと思う、神奈川県民の優遇措置があった方が良いと思う。

・国内からの宿泊者と国外からを区別し負担に差をつけられないか検討されたい。　・外国人からは多めに頂く。日本人と差別する。　・インバウンドは 5.000 円

・日本人と外国人で差をつけた方がいいと思います。コロナの際外国人は激減しました。そうなると国内の人がメインになります。今後もそういった事があった際にダメージが重たくなると思うので、日本人旅客は安く、外国人には高く設定し、より質のいい旅行にした方が win-win。

・近年、インバウンドにより宿泊費が高騰し、国内観光客が観光できないといった問題があると学校で学びました。素人の意見ではありますが、国内観光客（留学生や永住権を持つ外国人は外国人登録証の提出を義務付ける）と外国人観光客で宿泊税を分けたらいかがでしょうか。最近の中国問題のこともあり、インバウンドばかりに頼ってしまうのはカントリーリスクがあるため、国内観光客も一定数確保する必要があると考えます。

（課税客体等）

・民泊は許可しないようにし、許可するのであれば宿泊税は徴収すべき　・民泊施設が多くなっている今日このごろですが、民泊施設でも宿泊税は取るのか?

・宿泊税を徴収するのなら、曖昧にせず、全ての施設からきちんと徴収するべきだと思う。納付しているか、していないかをきちんと統一できるならやっても良いと思う。

・宿泊税は必要だと思う。民泊が増えてきているのでそこも抜け漏れが無いように徴収していただきたい。また民泊に関しては一人当たりの徴収ではなく１棟に対しての徴収が好ましいと思う。過小申請防止の為。

○幅広い観光客から負担を求める方策［８件］

・宿泊税ではなく、観光税にした方がよいのではないか。［２件］　・どう考えても宿泊に限定するのは不自然で、観光に関わる全ての業種を対象とすべきと考えます。

・受益者負担の観点から、宿泊客だけでなく、日帰り客もふくめ、箱根町を訪れる方たちを対象に、環境観光税のように広く集められる制度が望ましいと考える。

・箱根は日帰りの観光客も多いので、飲食店などでも徴収するべきだと思います。　・日帰り税もあって良いと思う　・交通機関を利用した料金に上乗せできないか？

・ホテルの客室清掃をしています。ゴミ捨てのマナーの悪さに毎日悲鳴をあげています。食べ残し、飲み残しのまま、缶　ビン　ペットボトル　すべてゴミ箱に捨てる。不要になったスーツケース　スニーカーなど大きなゴミも部屋に捨てていく　ので、ゴミ処理費用を宿泊料金に上乗せするべきだと思います。

○使い道や必要性等の説明［５件］

・税の使途の明確な訴求(多言語化含む)により支払う側の納得感向上を目指すべき。　・有効活用が理解出来るように説明してほしい。

・税収が具体的にどのように活用されているのか町民にも観光客にも明確に具体的にわかるよう提示し続けて欲しいと思います。

・使われた結果をクリアに公表し、見直しも適宜やってほしい。

・なぜ宿泊税が必要なのか支払い義務のある人が納得のいくようにすると良いと思う。何か得になるような事があれば「払っても仕方ないか」となるのではないか。

○税負担の軽減［５件］

・固定資産税の減額［３件］　・住民税を下げられたら嬉しい。

・救急要請も宿泊施設が多いと聞きます。町民が支払うのはおかしい。是非、宿泊税を取って下さい。少しは住んでいる町民の税金を安くして下さい。

○その他［11 件］

・箱根町民と箱根町長や箱根町議員などとの話し合いの場を夜開催してくださいますようお願い申し上げます。

・観光客が増えれば増えるほど箱根で生活している住民が不便を強いられる。どっちの利便も尊重しようとするあまり住民に負担を強いている。

・導入しても箱根市民の税金が安くなるとは思えない。誰も箱根に住まなくなって、土地も外国人に買われて第二の京都になるんだろうな。観光客のことしか考えてないと熱海と同じ道を辿るだけ。

・レンタカーが増え自分勝手な運転が危険、迷惑。後ろが渋滞していたら横に寄り後続車を先に行かせるよう周知すべき。雪の際装備のない車は通行させないようにすべき。

・レンタカーや観光客の車のマナーが悪過ぎる、極端な低速走行や道路中央で停車等、後続車追いつき時に譲らない等、観光客の運転マナーには非常に不満がある。事故誘発されており住民が迷惑を受けているので早急に改善を求める。

・観光の方達は一夜の旅行と言う思いが強いですね、車で車人達等路駐や乱暴な運転、地元民を無視した振る舞い等全ての方達がそうではありませんが施設等の入湯税と同様に景観やご自身が出すゴミ等での税を加算する町のクリーンを全面に出しマナーを自ら守る行為、人通りがあっても緩やかな気持ちで箱根を楽しんで頂きたい。

・観光地にしてはトイレや公共施設のものが非常に汚く数が少ないような気がします。　・箱根がチャイナタウン化しているので見直してほしい。　・特になし［２件］